

新たに連結子会社化したエスベックサーマルテックシステムとコスモピアハイテック環境試験事業の強化に向けた戦略を実施

当社の連結子会社は現在13社あり、うち国内が4社、海外が9社です。今回の特集では、新たにエスベックグループの一員となったエスベックサーマルテックシステムとコスモピアハイテックを紹介します。

技術力強化・事業領域の拡大

当社グループは、持続的な企業価値向上に向けて、コア技術である「環境創造技術」の高度化や事業領域の拡大を目指しています。そのための戦略の一つとしてM&Aや業務提携を行っており、2021年7月には、株式会社アメフレックが製造部門を会社分割して設立したエスベックサーマルテックシステム株式会社の株式を取得し連結子会社化しました。さらに、2024年10月には同社を存続会社とし、エスベックテストシステム株式会社と吸収合併しました。また、2023年9月には、当社子会社のコスモピアハイテック株式会社が日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社の環境試験装置事業を譲り受けました。

技術・ノウハウの融合によりシナジーを創出

エスベックサーマルテックシステム（埼玉県戸田市）は、精密チラー（冷却水循環装置）・空調機や環境試験装置の製造販売を手がけています。低温から高温領域における精密液体温度調技術と高度なカスタマイズ力を活かし、医療機器や半導体分野などの事業強化を図るとともに、エスベックテストシステム（兵庫県神戸市）の吸収合併により事業領域の拡大を目指しています。コスモピアハイテック（静岡県静岡市）は環境試験装置の製造販売を手がけており、独自の冷凍サイクル制御技術により急速温度変化試験に特化した製品開発に取り組んでいます。当社との技術・ノウハウの融合によりシナジー創出を目指していきます。

エスベックのグローバルネットワーク



エスペックサーマルテックシステムの活躍

量子科学技術研究開発機構より感謝状を拝受 —3GeV高輝度放射光施設「NanoTerasu」の建設に貢献—

2024年5月、エスペックサーマルテックシステムが国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構より、3GeV高輝度放射光施設「NanoTerasu(ナノテラス)」(宮城県仙台市)の建設に貢献した企業として感謝状を拝受しました。「NanoTerasu」は世界最高性能を誇る国内の放射光施設です。同社は、「NanoTerasu」のビームラインにおける光学素子冷却用として、流量・圧力・温度を精密に制御したチラーを納入しました。卓越した精密液体温度調技術とカスタマイズ力による貢献が評価され、この度、感謝状を授与いただきました。また、放射光施設「SPring-8」や「フォトンファクトリー」にもチラーの納入実績があり、高い精度が求められる量子科学分野のニーズに確かな技術力でお応えしています。



コスモピアハイテックの活躍

国内初 低GWP冷媒「R-473A」搭載製品を発売 —国際的な試験規格に適合した急速温度変化試験に対応—

2024年10月、コスモピアハイテックが独自の冷凍サイクル制御技術により、従来の冷媒よりも地球温暖化係数(GWP)が88%低い冷媒「R-473A」を国内で初めて搭載した急速温度変化装置を発売しました。-70℃~+180℃の温度領域において18℃/分の温度変化速度を実現し、国際的な試験規格に適合した試験が可能です。これにより、高集積化・高密度化に伴い発熱量が増大する高性能半導体など先端技術分野の試験需要にお応えします。今後も環境に配慮した製品のラインアップ拡充に



急速温度変化装置
プレミアムエクセレントシリーズ
(EC-28PXHH)